

ニューヨーク・タイムズが「空飛ぶ脚」と絶賛！世界中でソールドアウト続出
アイリッシュ・ダンスの世界チャンピオン・グループが5年ぶり8度目の来日！

トリニティ・アイリッシュ・ダンス

TRINITY IRISH DANCE COMPANY



アイリッシュ・ダンスの女王
アリー・ダウティが再来日！
(2014年世界チャンピオン)

東京公演 2023. 7/1 (土) 14:00開演
18:30開演

東急シアターオーブ

主催：日本経済新聞社 / テレビ東京

横浜公演 2023. 7/17 (月・祝) 14:00開演

神奈川県民ホール

主催：日本経済新聞社 / テレビ東京 / 神奈川芸術協会

企画制作：テンポプリモ 後援：アイルランド大使館 / アイリッシュ・ネットワーク・ジャパン

チケット(全席指定)

S席 11,500円 A席 9,500円 B席 7,500円 (税込)

※開場は開演の45分前。
※対象4歳以上(4歳未満のお子様はご入場いただけません。お子様の膝上での鑑賞はご遠慮ください)
※やむを得ない事情により出演者が変更となる場合があります。

最新情報は… 公式ウェブサイト

トリニティ・アイリッシュ・ダンス

検索

www.trinity-japantour.com



お問い合わせ

テンポプリモ

神奈川芸術協会

03-3524-1221 (平日10:30~17:00) <https://www.tempoprmo.co.jp>

045-453-5080 (平日10:00~18:00 土曜10:00~15:00) <https://kanagawa-geikyo.com/> (7/17)

5年ぶり来日。伝統のアイリッシュ・ダンスがエンターテインメント・ショーへ進化！ 米エミー賞2度受賞の大物演出家マーク・ハワードの舞台芸術

聖地シカゴよりアイリッシュ・ダンスの殿堂が、5年ぶりに帰ってくる！！

1990年、世界中の様々な舞踏・音楽の要素を集結させた「プログレッシブ・アイリッシュ・ダンス」の思想を元にトリニティ・アイリッシュ・ダンス・カンパニーを立ち上げてから33年。それまで競技会が主な発表の場であったアイリッシュ・ダンスが、エンターテインメントの要素を伴う舞台芸術と発展し、後のリバーダンスやロード・オブ・ザ・ダンスの出現に繋がった。米テレビ界最高の栄誉とされるエミー賞を2度受賞し、自らが主宰するアカデミーからは毎年のように世界選手権で優勝するダンサーを輩出するなど、アイリッシュ・ダンス界を最前線で牽引してきたのがまさにマーク・ハワードその人。2018年の日本ツアーでは何と4つの新作も発表し、伝統のアイリッシュ・ダンスをエンターテインメント・ショーへと進化させ、さらなる可能性を無限に追求する舞台芸術家である。

2004年以来8度目となる今回の日本ツアーでは、2014年の世界チャンピオン、「アイリッシュ・ダンスの女王」アリー・ダウティが引き続き再来日するほか、今回の新作発表にも大きな期待が掛かる。

アイリッシュ・アメリカンの聖地シカゴから久々の来日。タップの嵐が吹き荒れる！

予定プログラム ジョニー、ブラック・ローズ、新しい夜明け、カーラン・イベント、コミュニオン、ザ・サーカス、プッシュ ほか

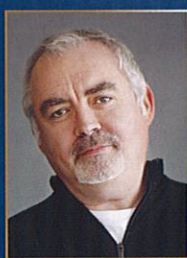
トリニティ・アイリッシュ・ダンス Trinity Irish Dance Company



1979年トリニティ・アカデミー・オブ・アイリッシュ・ダンスとしてシカゴに創設された。主宰は、著名なダンサーで振付師、舞台演出家のマーク・ハワード。1987年アイルランドで行われた世界アイリッシュ・ダンス・コンクールでアメリカの団体

として初めて優勝したのを始め、現在まで実に36度世界タイトルを獲得。1990年世界のさまざまな舞踏・音楽の要素を取り入れたプログレッシブ・アイリッシュ・ダンスを発信させるため、ソロ世界チャンピオンを含む18歳から26歳のダンサー22名、ミュージシャン、スタッフを現名称で独立設置、ワシントンD.C.のケネディ・センター、ニューヨークのジョイス・シアター、シカゴのオーディトリウム・シアター等で公演を行ってセンセーションを巻き起こす。以来、全米、欧州のツアーは常にソールド・アウトを記録、日本の鼓童、ボストン・ポップス等とも共演を行っている。

マーク・ハワード(芸術監督) Mark Howard, Artistic Director



アイルランド人の両親のもと、イングランドのヨークシャーに生まれる。幼少時シカゴに移住、9歳からデネヒー・アイリッシュ・ダンス・スクールに学ぶ。北米選手権優勝の後、17歳でトリニティ・アカデミー・オブ・アイリッシュ・ダンスを設立、数々の世界大会優勝を果たす。1991年「100名のアイリッシュ・アメリカン」に選出、1993年にはエミー賞を獲得。現在、トリニティの芸術監督を務める。『バックドラフト』『アメリカン・ビューティ』『ロード・トゥ・パーディション』等多くの映画、TV、舞台作品で振付を手掛ける。トム・ハンクス、ケート・ハドソン等大スターのプライベート・コーチとしても有名。

Voices 推薦の声

生命力が溢れて、人を元気にさせるステージは、
沢山の方とにかく見てほしいです！
—鈴木明子(プロフィギュアスケーター)

アイリッシュ・ダンスのルーツがこの姿。
—宮本亜門(演出家)

伝説がベールを脱いだ！
—アイリッシュ・ダンス・マガジン

もう素晴らしかったの一言に尽きます！
—デヴィ・スカルノ(タレント)

リバーダンス、ロード・オブ・ザ・ダンスは
巨万の富を生み出したが、そのお手本は
マーク・ハワードのトリニティなのだ。
—ミルウォーキー・ジャーナル・センチネル

空飛ぶ脚 —ニューヨーク・タイムズ

【プレイガイド】

一般発売 2023年2月25日(土)10:00~

チケットぴあ <https://w.pia.jp/t/trinity/> Pコード: (東京)517-572 (横浜) 517-634
テンポプリモ <https://tempoprmo.co.jp/>
イープラス <https://eplus.jp/>
ローソンチケット <http://l-like.com/> Lコード: (東京)34545 (横浜)34667
楽天チケット 050-5434-7343 (平日10:00~17:00) <https://ticket.rakuten.co.jp/>
CNプレイガイド 0570-08-9990 (10:00~18:00) <https://www.cnplayguide.com/trinity/>
日経ショップ 03-6256-7682 (店頭販売のみ)
テレビ東京オンラインチケット <https://www.s2e-get.jp/txevent/pl/>

【東京公演のみ】

オンラインチケットMY Bunkamura https://mybun.jp/23_trinity (※PC・スマホ共通/座席選択可能)
Bunkamuraチケットセンター 03-3477-9999 (オペレーター対応 10:00-17:00)
東急シアターオーブチケットカウンター (渋谷ヒカリエ2階 11:00-18:00)
Bunkamuraチケットカウンター (Bunkamura1階 10:00-18:00)
※4/10以降休業いたします。最新情報は東急シアターオーブホームページをご確認ください。

【横浜公演のみ】

神奈川芸術協会 045-453-5080 <https://kanagawa-geikyo.com>
チケットかながわ 0570-015-415 (10:00~18:00)